

九州大学病院

研修医 石田 彩乃 2018年1月

平成30年1月に研修をさせて頂きました、研修医2年目の石田彩乃と申します。

地域医療研修先として多くの選択肢がありましたが、鹿児島はこれまで訪れる機会があまりなかったので出水総合医療センターを第一希望とさせて頂きました。出水市は博多から意外と近く、自然豊かなところでした。研修初日に鶴の飛来地に連れて行って下さり、想像以上の光景に大変驚きました。病院に戻り、院内では皆様から気持ちの良い挨拶をして頂き、出水に来ることが出来て良かったなと思いました。

私の研修はまず野田診療所から始まりました。外来ではご高齢ですが比較のお元気な患者様が多く、長年診察されていらっしゃる内村先生とのやり取りはとても温かいものでした。またエコーや内視鏡検査など、これまで実際に行う機会が殆どなかったので非常に勉強になりました。高尾野診療所では外来を初めて行いました。限られた時間で問診を行い、必要な処置・検査を挙げるなど、患者背景を考えながら診療を行うことの難しさを実感しました。今後外来を行う上で必要となるスキルを西元寺先生より教えて頂き、貴重な経験となりました。

往診・上場診療所では多くの高齢者が不安を抱えながら一人で生活されており、私達は医療だけでなく様々な面でのサポートを求められているのだと感じました。私達は病気を診るのではない、という初心を再度認識することが出来ました。

院内研修では小児科を選択し才田先生・倉内先生、優しい二人の先生方の元で研修させて頂きました。季節柄、発熱や下痢による脱水のため入院となった症例が多かったです。大学病院では外来初診から退院までを診る機会は殆どないので、回復し大きく手を振りながら退院される患者さんを見て、元気を頂きました。ワクチン接種を見学したり、プライマリケアの重要性も学ぶことが出来ました。

ちょうど大河ドラマ「西郷どん」の放送が始まったこともあり、今年鹿児島は注目の観光地でした。出水も鶴が飛来する時期でしたし、休日に訪れた桜島や霧島も多くの観光客で賑わっておりました。また鹿児島は温泉の泉質が豊富で様々な温泉を楽しむことが出来ました。1月は雪がしんと降り寒い日もあり、温泉が本当にありがたかったです。

最後になりましたがお忙しい中、熱心に指導して下さり貴重な経験をさせて頂きました先生方、チーム医療の重要性を教えて下さいましたコメディカルの方々に深くお礼申し上げます。出水での経験を今後の診療に生かしていきたいと思っております。関係者の皆様、本当にありがとうございました。